



やぐもだい

平成29年 5月 31日
調布市立八雲台小学校
校長 寺本喜和
URL <http://members.icom.home.ne.jp/yaqumodai-s>

楽しいと思うことは才能の一部である

副校長 柴田 正広

0対91。これは、2017年3月27日に行われた第64回春季東海地区高校野球・三重県大会の予選、私立英心(えいしん)高校と県立宇治山田商業高校の試合結果です。

敗れた英心高校は他校で不登校になった生徒や、諸事情で学校に行けなくなった生徒を受け入れている学校です。2015年、野球部の豊田監督は「何らかの理由で学校に通えない生徒が多いため、全力で打ち込むことで自分を変えてほしい」という想いを込めて野球部を設立しました。男子5人、マネジャーの女子1人から始まった野球部は、少しずつ野球に興味のある生徒が入部し、10人まで増え、日本高等学校野球連盟(高野連)への登録申請に通ることができました。

91対0で完敗した試合ではありましたが、選手たちは諦めず、最後まで全力で戦いました。英心の選手たちがここまで戦えたのは、野球ができる幸せを感じ、楽しくて仕方がなかったからだと思います。

宇宙飛行士の油井さんは、こんなことを言っています。「楽しいと思う事は才能の一部である。楽しい事を見つけて続けてみよう。」

誰にでも嫌いなこと、苦手なことは沢山あります。でも、やらなければならない時があります。そんな時私は、少しでも楽しめるように工夫しています。仕事も趣味も好きで楽しいと思えるから続けられます。うまくいかない、成果が出なかったときには、楽しくなるにはどうしたらよいか一生懸命考えます。

油井さんは、「楽しいと思うことは自分でつくることができる。つまり、才能は自分でつくることができる。」とも言っていました。

運動会が終わり、落ち着いて学習に集中できる時期になりました。苦手な勉強が好きになる、楽しくなる方法を家族で考えてみてはいかがでしょうか。

子供たちが意欲をもって宿題等に取り組むためには家庭の力も必要です。まずは、「分かることの楽しさ」をたくさん体験させてあげてください。また、問題が解けたときの嬉しい感覚「分かった!」という感動と一緒に味わっててください。学校でも、子供たちがそれぞれ目標や希望をもって毎日過ごしていけるように支援してまいります。

※丸数字は校時を、「わ」はわかあゆ学級を表しています。
※SCは、スクールカウンセラー来校日です。

6月の行事予定

1日(木) 歯科検診 委員会⑥	19日(月) スポーツテスト終 (都)SC
2日(金) 安全指導	【B時程5時間授業】
セーフティ教室⑤ 協議会⑥	20日(火) 特別支援学校交流会 6年
5日(月) 安全指導 教育実習始 (都)SC	自転車安全教室3年 (市)SC
わかあゆ学級公開I B時程5時間	21日(水) 4時間授業
6日(火) 遠足2、4年 (市)SC	4年生研究授業 5時間目
7日(水) さつまいも苗植え2年	22日(木) クラブ⑥ 自転車安全教室予備日3年
劇団四季鑑賞6年	23日(金) 校外学習わ 教育実習終
8日(木) 特別支援学校交流会6年【5時間授業】	26日(月) 水道キャラバン4年 (都)SC
9日(金) 音楽鑑賞教室6年	【B時程6時間授業】
12日(月) 水泳指導始【5時間授業】 (都)SC	27日(火) 八ヶ岳事前検診5年 (市)SC
スポーツテスト始 地域めぐり	28日(水) 移動教室①5年
13日(火) 遠足(2、4年)予備日 (市)SC	届けよう服のカプロジェクト3年
地域めぐり【5時間授業】	29日(木) 移動教室②5年
14日(水) たてわり【4時間授業】	特別支援学校交流会予備日6年
わかあゆ研究授業 5時間目	給食試食会
15日(木) 避難訓練 クラブ⑥	30日(金) 移動教室③5年 定期健康診断終
16日(金) 地域めぐり【5時間授業】	
17日(土) 学校公開日 道徳地区公開講座	
【午前授業・給食なし】	

6月の生活目標

遊びを工夫し、なかよく過ごそう

あいさつは魔法の言葉

【あいさつ週間 5月30日(火)～6月2日(金)】

生活指導部 小汲 竜

「おはようございます。」1日を始めるにあたって、これ以上に相応しい言葉はないと思います。家族と、友達と、地域の方と、そして先生と。子供たちが登校するまでに、毎日どれくらいの「おはようございます。」を重ねているのでしょうか。その数の分だけ、人と人との結び付きを表しているのだと思います。もちろん、多ければ多いほど素晴らしいことです。「おはよう。」だけでなく、「ごめんね。」と素直に謝ること、「ありがとう。」と感謝の気持ちを言葉に表すこと、いろいろなあいさつを重ねていくことで、家族、友達、地域の方々とのつながりは、どんどん厚く強くなっていくものです。人と人をつなぐことができる「あいさつ」は、まさに魔法の言葉なのです。

八雲台小学校では、毎年6月と11月に、保護者の皆様、地域の方々にご協力いただきながら、代表委員会と有志の子供たちがあいさつ隊として朝の校門に立ちます。八雲っ子たちが自然とあいさつができるきっかけを作ってくれています。しかし、あいさつ週間だけの取り組みで終わらず、あいさつが習慣になってくれることを期待しています。

わかあゆ学級紹介

担任：竹ノ内博貴 遠山智美 清水美絵 尾形拓海 安達佳恵 伊藤智弘

わかあゆ学級は、今年で開設10年目になりました。今年度わかあゆっ子は、1組(1年生8名)2組(2年生6名)3A組(3年生3名)3B組(4年生5名)4組(5年生8名)5組(6年生6名)の計36名です。今年度は、8名のかわいい1年生が入学し、授業も休み時間も元気いっぱい楽しく学校生活を送っています。また転入生(4年生2名、5年生1名)がわかあゆっ子としてスタートしました。休み時間に、みんなで増やし鬼をして楽しそうに遊んでいます。新しい教室、新しい仲間、新しい担任・新しい介助員という新しさいっぱいの中、仲間もたくさん増え、29年度わかあゆ学級はスタートしました。

わかあゆの子供たちは、今年も運動会で練習から通常の学級の各学年の子供たちの中に交じり、一緒に表現や団体競技に参加して、交流や関わりを大切にしながら輝ける部分を増やし、達成感や自信へとつながる指導をしました。



児童同士で「一緒に頑張ろうね。」「〇〇さんこっちだよ。」など、励まし合いや教え合いが多く見られました。その言葉のパワーから児童の取り組む姿勢が変わる場面が見られました。どの競技でも最後まで一生懸命に頑張る子どもたちの姿を多く見ることができました。わかあゆ学級では、運動会に関わらず、どんな場面でも子供の気持ちに寄り添い、理解し、わかあゆっ子が、無理せずいきいきと参加できる活動を考えて行っています。

そして、わかあゆ学級では、日常生活で子供たちの自己肯定感や自己有用感を育てることを大切にしています。学習においても児童の実態や課題に合わせたグループでの学習形態で指導する場面を増やしていきます。通常の学級の子供たちとも、運動会で交流したことをきっかけに、様々な場面でこれからも交流を深めていくようにしたいと考えています。

水泳指導について

体育行事委員会 水泳担当 向後 翔太郎

6月12日から水泳指導が始まります。9月15日までの約3ヶ月間が実施期間です。低学年では、水に慣れ親しんで楽しく遊ぶことが目標になります。3学年では、補助具を使って泳ぎ、4学年では、10～25m程度のクロール、平泳ぎができるようになることが目標となります。高学年では、25m以上のクロールや平泳ぎの技能を身に付け、続けて長く泳ぐことが目標となります。児童一人一人が、自己の能力に応じた課題をもち、互いに協力して学習を進めて、充実した水泳の時間を過ごすように指導していきます。

水泳は、命の危険が伴う学習です。教員たちは、事前に水泳指導の研修会で心配蘇生訓練をして授業に臨みます。また、プールに入る前の子供の健康観察を大切にしています。プールカードに記入漏れ、押印忘れがあると、プールに入れないのはそのためです。つめを切ったり、健康診断で分かった病気なども治療したりしておいてください。

これまでと同様に、引き続き、安全で楽しい水泳指導を目指して全力で取り組みますので、ご家庭でも協力をお願いいたします。